



We serve

IWATA LIONS CLUB REPORT

[2024.7～2025.6]



〈CN67周年記念事業〉書道コンクール 受賞者

国際協会モットー

WE SERVE(われわれは奉仕する)

3 3 4 複合地区スローガン

「ニーズにこたえるライオンズクラブー 感謝でかえよう複合地区から」

3 3 4ーC地区スローガン

「“We Serve” 夢と希望を乗せて 身近な奉仕」

磐田ライオンズクラブ

スローガン

「継承と変化をウィサーブ」

努力目標

「余裕と楽しみのウィサーブ」

2025 6

会長挨拶

「クラブ会費の改定」から始まった1年でした。近年の諸物価の高騰、磐田商工会館新築オープンによる家賃の値上げに伴いクラブ運営が厳しくなっていることから、昨年度の理事会より検討されていた事項について7月第1例会にて会員の承認を得ることから始まりました。平和ポスター展、献血活動、ライオンズパーク草刈り、LCIF献金、フードドライブ、ヘアードネーション、静岡産業大学の留学生との交流、また昨年の天候により中止されたピアノチャレンジ、5年ぶりにCN67周年事業として開催した書道コンクール、軽トラ市での献眼登録活動には多くの参加者を得て実施できたことを各委員会の委員長、会員の皆さんに感謝申し上げます。年次大会では、これらアクティビティにより地区ガバナー特別賞を受賞することができました。



会 長
L.河原崎 誠

「継承と変化をウィサーブ」、「余裕と楽しみのウィサーブ」掲げてこの1年のクラブ運営を進めてまいりましたが皆様はどのように思いますか。当初掲げた、甚大な災害への対応、助成金のあり方、過去の寄贈品等に対する管理について未検討のまま終了してしまいました。この1年、役員・理事・事務局伊藤さん、会員の皆さんに支えられて、どうにか会長の任を終えることができそうです。皆さんありがとうございました。



幹 事
L.小林 秀樹

一年を振り返り、至らぬ点も多くご迷惑をおかけしましたが、理事会メンバー、会員皆さまのご理解ご協力のおかげで、例会及びアクティビティ運営を何とか終えることができました。特にCN67「書道コンクール」や「ピアノチャレンジ」、昨年度の「お花見ウォークラリー」といったアクティビティでは、会員皆さまのお力添えにより、多くの子供達に笑顔と成長の機会を届けることができました。アクティビティを通じて、クラブの一体感と達成感、奉仕の喜びを実感するとともに、会員相互のコミュニケーションの大切さを改めて実感しております。結果、ガバナー特別賞を受賞したことは今後のライオンズ活動に励みになるのではないかと思います。会員拡大の課題は残りましたが今後も微力ながらクラブの発展に努めていきたいと思っています。皆様、一年一緒に貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。



会 計
L.堀内 豊

みなさん一年間ありがとうございました。あっという間に過ぎた一年でした。友に恵まれた一年であったとも言えます。難しい案件も多かったのではないのでしょうか。

私もこの年になり足腰が弱くなりました。心は昔のように張り切っておりますが、ついぞ身がついていけないようになり、もっとトレーニングを続ける必要があります。ライオンズはやはり出席が大切です。大事です。

もう一つみなさまにお伝えしたいのは『不可能はない』ということです。自分の目標に向かって走り続けることです。私もまだまだその域に達しませんが、自分の目標です。自分を信じ、やれる事は積極的にトライして下さい。



第一副会長
L.村松 正規

早いもので6月となり、次年度会長の重責を担う時が近づいてきました。昨年の7月に第二副会長に就任し1年を掛けて何をして行けば良いかと模索するはずでしたが、昨年の12月に急遽第一副会長となりあわただしい1年でした。メンバーの皆様には、急遽委員長・副委員長をお願いをして大変ご迷惑をおかけしました。今期も終わりとなります。来期に向けて気持ちを切り替えて、楽しい例会等になる様に行きたいと思っています。皆で楽しい奉仕に汗を流しましょう。



第二副会長
L.村松由季子

1月第1例会での突然の第2副会長就任により、この後半は、役員の皆様に頼り切っていた1年半からのリハビリ期間でもありました。1年間をかけてじっくりと事業委員会の皆様との人間関係を構築して…という余裕はありませんでしたので焦りを感じていますが、例会やアクティビティにできる限り出席し、私のできる事を精一杯やっていく他はありません。共に汗を流す仲間がいる事に感謝して、一步一步前進していきたいと思っています。



ライオン・テーマー
L. 仁藤 寛道

思い起こせば2年前…、副テーマーをお受けしていたはずがまさかのL. 木下の転勤！急速ライオンテーマーへと昇格致しました。入会2年目の私がライオン・テーマーという大役を1年間やり切れたのは、グリニティワタさんと交渉して頂いた小林幹事。完璧な準備・フォローして頂いた事務局の伊藤さん。私の代わりに動いて頂いた入会と同時に副テーマーとなったL. 水野誠二。何よりも私の至らない例会運営についてきてくれた磐田ライオンズクラブメンバー皆様のおかげです。
1年間本当にありがとうございました。



テール・ツイスター
L. 平野 君代

会員の皆様、本年度もたくさんのドネーション、そして皆様の日常の出来事や思い等々の詰まったコメントをありがとうございました。例会が清々しい気持ちで終了できるよう、L. 斉藤 伸とともに1年努めて参りました。当初の計画であった、第一例会でのアクティビティスライドショーを実現できなかったことが反省であります。1年間の皆様のご協力、そして、テール・ツイスターを経験させていただき、この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。



会員出席委員長
L. 鈴木 康志

会員維持増強を課題とし、会員拡大に向けて一年を通じ様々な形で尽力頂き、心より感謝申し上げます。
今年度のスローガン「継承と変化をウィサーブ」のもと、皆様のお蔭で5名の入会式ができました。会員の皆様には若き新会員を支えて頂き、新しい力が加わる事で磐田ライオンズクラブの益々の発展と新たな奉仕が生み出される事を期待します。



会則接待諮問委員長
L. 飛田 紗有李

今年度は多くの課題に取り組み議論を重ね、皆様の知恵と協力のお陰で、会則の見直し、20年ぶりの会費の改訂というクラブ運営の基盤が明確となり、今後の持続可能な活動を支える重要な運びとなりました。担当例会ではL. 和男による「LCの基礎知識を学ぼう」と新会員にも分かりやすく説明、又例会の充実や運営費の有効な使用についても提案しました。今後も貴重な意見を出し合い改善を図り、クラブ運営の円滑化に貢献する為努力を重ねていきましょう。皆様と共に学び活動できたこと心より感謝申し上げます。



財務LCIF委員長
L. 高田 ちはや

本年度、LCIFへの寄付実績は、MJF 1000ドル献金にL. 河原崎 誠、L. 堀内 豊、L. 高塚昌一、L. 田中孝教、L. 吉田英司、L. 齋藤滋子、高田ちはやの7名が寄付していただき、目標7名を達成することができました。また、L. 齋藤禮子が100ドル献金に寄付してくださいました。そして本年度は、3年間続けてきました、1日10円貯金の3年分の寄付もできました。LCIFへのご協力をありがとうございました。LCIFでは、私たちが寄付をした金額全額が支援に充てられます。これは本年度、財務LCIF委員長として委員会活動を行った結果、知り得たものでした。1年間、貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございました。



大会計画委員長
L. 金原 晃雄

今年度の大会計画委員会は、第1弾が猛暑の中アクティ森にて、鮎のつかみ取りから始まった真夏のBBQ家族会、森の中での集合写真もバッチリ。第2弾が、新しくオープンしたばかりのグリニティワタでのクリスマス会、トリロジー3人組のクリスマスソングと赤いサンタ服。残すは、第3弾のさよなら例会、腕を磨いたTHEまねりーマンさんのモノマネにご期待あれ。1年間ご協力ありがとうございました。



献眼献腎献血委員長
L. 古田 康隆

今年度は、静岡産業大学、アピタ磐田店、農林大学において計6回（うち4回は謝礼品の提供のみ）の献血運動・協力を行いました。若い世代の献血数の減少傾向に歯止めをかけるべく、引き続き献血活動にご理解ご協力をお願いいたします。12月の献眼登録運動においてはアイマスク歩行体験のイベントを開催し、多くの方々に体験して頂くことができました。また、小児がん支援のヘアドネーション活動については15名の市民の方からご提供頂くことができました。皆様のご理解ご協力に感謝申し上げます。一年間、誠にありがとうございました。



環境福祉委員長
L. 砂川 利広

1年間環境福祉委員会のアクティビティへの御協力ありがとうございました。特にライオンズパークの桜並木は長い間丁寧に管理されて来た事が有り、今年もみごとに花を咲かせ、多くの人の心を癒し優しい気持ちにしてくれました。これから増々環境への意識を高め、地球に負荷を懸けない生き方をアピールして行けたらと思います。



青少年YCEクエスト委員長
L. 松田 智照

青少年YCEクエスト委員会の歴代委員長は多くの実績を残されているので、責任と重圧がありました。副委員長を務めて下さったL. 栗田のサポートのおかげで国際平和ポスターコンテストとピアノチャレンジという2大事業を無事に企画・運営する事ができたことで、年度の前半に肩の荷を降ろすことができたのは良かったです。次世代を担う青少年に関わる事業は、奉仕活動を掲げる磐田LCにとって特別な意味があると思います。今後は得られた経験を基に次年度の委員長の方をサポートしたいと思います。

アクティビティ・例会より

薬物乱用防止講習会 2月18日(火)



改めて伝える機会になった。

東海文化高等専修学校にて、薬物乱用防止講習会を実施。薬物乱用について注意喚起する厚生労働省の冊子と、静岡県富士市にあるアルコール・薬物等依存患者の専門治療施設「聖明病院」の資料をもとに薬物乱用による影響と、治療施設や治療内容について説明をした。近年では覚醒剤や大麻による薬物依存の件数よりも誰でも購入可能な市販薬によるオーバードーズについて大きな問題であることを青少年YCEクレスト委員長 L. 松田智照

1R2Z静岡県障害者スポーツ協会
へのチャリティ寄贈式 2月21日(木)

〈CN67周年記念事業〉書道コンクール 2月22日(土)～24日(月)



プロジェクト・リーダー L. 斉藤 伸

地域内外から1000点を超える作品の応募があり、盛況のうちに終了しました。会場はアピタ磐田店で、書道塾からの約200点を含む力作が並びました。会員の皆様のご協力に、あらためて感謝申し上げます。

ライオンズパーク草刈り 3月8日(土)



草刈りと花の植え替えに御協力頂き誠にありがとうございました。桜の咲く前に刈込みを行い花壇を春の花に植え替える事で、今年も見事に咲いた桜の下に集う人達に気持ちよく過ごして頂く事が出来ました。作業を終えた後の皆様の爽やかな笑顔に人の繋がりを感じる事が出来ました。

環境福祉委員長 L. 砂川利広

334-C地区第71回年次大会 4月20日(日)



小山町総合文化会館にて開催された地区大会に当クラブより17名が参加しました。「陸上自衛隊富士学校音楽隊」のアトラクションから始まり盛大に大会式典が行われました。表彰式では「ガバナー特別賞」を受賞しました。2年越しに行いました「ピアノチャレンジ」や「お花見ウォークラリー」など委員長はじめ、クラブ全員の熱い思いと努力の成果だと思います。今後のクラブ活動に大いに励みになると思います。クラブの一員としての誇りを感じる一日となりました。

幹事 L. 小林秀樹

静岡県産業大学留学生との交流会 5月25日(日)



留学生との交流会に御参加頂きありがとうございました。会場に入って来た時には少し緊張ぎみだった学生さん達の表情もクラブメンバーの優しい声かけで和らぎ、L座光寺の手品で笑顔に成って行きました。引率の鶴田先生が「普段はあんなに笑った顔は見た事ありませんよ」とおっしゃっていました。皆様の御協力に感謝致します。

環境福祉委員長 L. 砂川利広

油山寺清掃 9月15日(日)・5月9日(金)



理解ご協力をお願いいたします。

献眼献腎献血委員長 L. 古田康隆

編集後記



マーケティング委員長
L. 田島枝里子

各委員長さんを始め皆様、1年間のアクティビティありがとうございました。楽しく活動記録を残させて頂き、磐田ライオンズをより深く体験し学ぶ事ができました。力不足の私を支えてくださったマーケティング委員会メンバーの皆さん、各委員長さん、事務局さつきさん、磐田ライオンズクラブのすべての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

新会員 ご挨拶

L. 飯島誠二 (2025.2.20入会)



この度入会させていただいた株式会社磐田グラウンドホテルの飯島と申します。昨年11月29日にGREENITY IWATAとしてグランドオープンさせていただき、更なる磐田市の発展のために微力ながらお手伝いさせていただければと存じます。1日でも早くみなさまのお顔とお名前を覚えるとともに、諸先輩方のご指導を仰ぎながら頑張って活動して参る所存でございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。